

大学院社会学研究科（スポーツ社会学・運動文化）

准教授又は講師（テニュアトラック） 募集要項

就業場所	国立大学法人一橋大学 国立キャンパス 東京都国立市中2-1 （JR中央線国立駅南口より徒歩約10分） 【国立キャンパス交通案内】 https://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/kunitachi.html 【国立キャンパス建物配置図】 https://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/campus/index.html （変更の範囲）法人の定める場所
職種	准教授又は講師（テニュアトラック）
募集人数	1名
給与	年俸 約500万円～（本学の規定により経歴等から決定する。）
手当	本学給与規程の定めるところによる。
採用予定日	2025（令和7）年4月1日
雇用期間	契約期間の定めの有無 【准教授の場合】 なし 【講師（テニュアトラック）の場合】 ・期間の定めあり（2025（令和7）年4月1日～2028（令和10）年3月31日）契約の更新あり（業務量、雇用経費の状況、勤務成績等により判断する。）更新の上限あり（採用日より5年）を限度とする。
試用期間	6か月
業務内容	1. スポーツ社会学及び関連分野における研究の実施とその成果の発表 2. 社会学部3・4年生及び大学院社会学研究科の必修ゼミナールの担当 3. 全学共通教育、社会学部、及び大学院社会学研究科の選択科目の担当 [全学共通教育] 地域社会とスポーツ、スポーツと文化、教養ゼミナールなど [学部・研究科] スポーツ社会学の基礎、スポーツの歴史、スポーツ政策論、国際スポーツ論、地域スポーツ論など 4. スポーツ実技科目（スポーツ方法Ⅰ及びⅡ）及び、実技を伴う演習科目（スポーツ演習）の担当 ※スポーツ方法Ⅰ及びスポーツ演習は、社会学部選択必修科目です。 ※スポーツ演習は、実技と座学を組合せてスポーツ・身体文化の人文・社会科学的理解について総合的に学習する本学独自の科目となっている。シラバスが一般公開されているので詳しくはそちらを参照すること。 https://www.hit-u.ac.jp/kyomu/info/ct.html 5. 博士論文・修士論文・学士論文指導 6. 全学及び研究科における各種委員会業務 （変更の範囲）法人運営に関する業務全般
必要な能力、経験、資格等	応募に必要な学歴・学位： 博士号（Ph.D.）取得者又はそれに準ずる研究歴を有する者 業務における経験： ①スポーツ実技を伴う科目を参加者の多様性に配慮した形で実施する能力を示す経験があることが望ましい。 ②大学院における学位論文指導経験又はそれに相当する能力を有すること。 ③スポーツ又は身体文化について、複数の人文・社会科学的な方法論を用いて調査研究を行った経験又はそれに相当する能力を有することが望ましい。 ④外国語による学術論文の執筆経験又はそれに相当する能力を有することが望ましい。 ⑤企業・自治体・非営利組織等と連携して研究やプロジェクトを遂行した経験又はそれに相当する能力を有することが望ましい。 ⑥日本語による日常業務（学内の事務的なコミュニケーションなど）の遂行が可能であること。
勤務時間及び勤務日	専門業務型裁量労働制を適用（1日7時間45分/週38時間45分勤務したものとみなす。） 週5日（月～金曜日）勤務
休日	土曜日及び日曜日、祝日、12月29日～1月3日、その他学長が指定した日
休暇	年次有給休暇 年20日（1月1日～12月31日） その他の有給休暇：子の看護休暇、介護休暇、産前産後休暇、忌引き等 無給休暇：病気休暇等
社会保険等	雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金保険に加入
選考方法	・一次審査（書類審査）の上、二次審査（2024年7月又は8月を予定。面接・模擬講義等）を行う。

	<ul style="list-style-type: none"> ・模擬講義は日本語又は英語での実施を選択可能。 ・書類選考合格者には、追って正式な面接日時等を連絡する。 ・日本国外在住などで面接のために来校が困難な場合は、二次審査をオンラインで実施することも可能（応募時に相談のこと）。
応募方法	<p>○JREC-IN Portalの「Web 応募」を使用して応募すること。 応募方法は下記 URL を確認すること。 https://jrecin.jst.go.jp/html/app/seek/manuals/jrec-in-portal_user_manual_ja.pdf</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JREC-IN Portalの「Web 応募」で添付できるファイル数は1つまでとなる。上記応募書類をZIPファイルにまとめる、又は1つのPDFファイルにまとめるなどして添付すること。 <p>※なお、電子データ化できない応募書類がある場合、JREC-IN Portalの「Web 応募」の提出データに別送書類がある旨を明記し、封筒に「教員応募書類在中」と朱書きの上、配達を確認可能な手段(レターパック、簡易書留、宅配便)にて以下の宛先まで郵送すること（2024年6月30日必着）。 〒186-8601 東京都国立市中2-1 一橋大学大学院社会学研究科事務室 宛</p>
応募書類	<p>○履歴書(履歴書(教育歴については担当科目名と期間を含むこと)、書式は任意)</p> <p>○研究業績一覧(著書・論文・学会発表・その他に区分し、査読の有無等を明記すること。また、これまで従事した調査・研究プロジェクト、取得フェロシップ、競争的研究資金獲得歴などがあれば、その名称を研究テーマとともに記入し、代表者・分担者等の別を併記すること)</p> <p>○その他、以下の5点を提出すること。</p> <p>なお、面接時には③(実技を除く座学部分)又は④に基づき模擬講義(日本語又は英語)を行ってもらう。</p> <p>①主要業績3点以内。コピーも可。外国語業績については、それぞれ300語以内の英文要旨を添付すること。</p> <p>②着任後の研究計画(日本語で2,000字程度又は英語でA4二枚)</p> <p>③「スポーツ演習」(学部1~4年生対象、20名以内)のシラバス案(105分×13回分。授業科目の概要、到達目標、13回分のテーマと具体的内容) ※実技と座学(講義・演習など)におよそ同等の時間を配分し、相互に関連づけて学習効果を高めるように設計すること ※身体能力・スポーツ歴・障害の有無・SOGI(性的指向・性自認)・国籍等が原因で授業への参加度合いや成績評価に不利益が出ないように設計すること</p> <p>④「スポーツ社会学の基礎」(学部2年生以上対象の講義科目)のシラバス案(105分×13回分。授業科目の概要、到達目標、13回分のテーマと具体的内容)</p> <p>⑤博士学位記のコピー、博士学位証明書、又は同等の学歴・能力を証明する書類(日本語あるいは英語)。</p>
書類提出先	<p>○JREC-IN Portalの「Web 応募」を使用して応募すること。</p> <p>※なお、電子データ化できない応募書類がある場合、JREC-IN Portalの「Web 応募」の提出データに別送書類がある旨を明記し、封筒に「教員応募書類在中」と朱書きの上、配達を確認可能な手段(レターパック、簡易書留、宅配便)にて以下の宛先まで郵送すること（2024年6月30日必着）。</p> <p>〒186-8601 東京都国立市中2-1 一橋大学大学院社会学研究科事務室 宛</p>
応募締切	2024(令和6)年6月30日(日)
書類選考結果通知等	<ul style="list-style-type: none"> ・一次審査(書類審査)合格者には、追って正式な面接日時等を連絡する。 ・採否の結果は、応募者すべてに通知する。
面接予定日	2024(令和6)年7月又は8月
応募書類の返却等	<p>応募書類は返却しない。 採用に至らなかった方の応募書類は、選考終了後速やかに当方の責任にて適切な方法により廃棄する。</p>
担当者(郵送先)	〒186-8601 東京都国立市中2-1 国立大学法人一橋大学大学院社会学研究科事務室 春山 TEL:042-580-8213
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・応募書類により取得した個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福利厚生、健康管理、労務、衛生、入退職、学内システム及び施設の利用管理に関する業務並びに統計調査を行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用又は第三者に提供することはありません。ただし、この目的遂行上必要な場合は、本学と機密保持契約を締結した外部機関に取扱いを委託する場合があります。 ・面接会場までの交通費は応募者の負担とします。

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">• 大学構内は指定喫煙場所以外全面禁煙です。• 本学に職員宿舎はありませんが、連携大学等の職員宿舎を使用できる場合があります。 |
|--|--|